

なかの まつがおか

(題字 一樹 和彦)

第42号

9月25日
2019年(令和元年)
発行: 松が丘片山町会
編集: 広報部

本紙は松が丘片山町会
のホームページから
ご覧いただけます。



8月2日(金)3日(土)の二日間、松が丘北野神社境内にて恒例の町会盆踊り大会が行われました。昨年、盆踊りの指導者である一樹佳江さんが「ダンシンク・ヒーロー」の盆踊り振り付けをアレンジくださったり大好評でしたが、今年新たに「恋するフォーチュンクッキー」の振り付けもアレンジくださいました。さらに1年後に迫った東京オリンピック



わがふるさと松が丘片山町会恒例行事 盆踊り大会

多くの方の来場で参加者数をさらに更新

を盛り上げようと「東京五輪音頭2020」の振り付けアレンジにも挑戦くださいました。初めて踊る方でもすぐ覚えられるというコンセプト通り、大人から子供まで多くの方が踊りの輪の中に入ってください、櫓の上で叩く輝鼓会の皆さんの太鼓に合わせて、踊りの輪も二重三重と広がり、暑い夏の夜を楽しんでいました。

クラフトバンド体験教室で すてきな作品が完成



6月23日(日)の午後、片山会館にて、今年もクラフトバンド体験教室が開催されました。講師に、クラフトバンドエコロジー協会認定講師の高橋清美先生をお迎えし、



フルーツバスケットの制作に挑戦しました。参加者は小学生から17名。今回は、幅が数種類で色とりどりのクラフトバンドを編むという作業でしたが、皆さん、見事にすてきな作品を完成させました。



10月以降の行事

- ◇令和元年
- ◆10月
- 19日 町会日帰り旅行
- 3日
- ◆11月
- 10日 初期消火機器操法大会
- 10日 消火器点検
- 10日 落語会
- ◆12月
- 8日 会館・神社大掃除
- 21日~29日 歳末防犯パトロール
- ◇令和2年
- ◆1月
- 13日 新年福祉もちつき大会
- 26日 町会新年会
- ◆2月
- 2日 文化部行事
- 16日 人形劇
- 23日 新入生お祝いイベント



新規町会員を募集中です

松が丘片山町会では住んでいる人々がお互いに挨拶し合う、安全で安心なまちづくりを目指して、さまざまな活動を行っています。現在町会に加入されているのは、松が丘地区3002世帯の40%弱です。ぜひ町会に加入して、松が丘山ふるさとライフをお楽しみください。町会費はご家族単位で月額200円です。お問い合わせは町会長、山田晃 (TEL03-3386-2956) まで。

夏休みラジオ体操



連日の猛暑の中、ラジオ体操が、7月21日～7月30日の10日間、松が丘北野神社境内で行われました。連日小さな子どもから年配の方まで多くの方が参加していました。

最終日には、皆勤賞と参加賞が配布されました。

納涼おやこ落語会

8月18日午後、片山会館で子ども会主催のおやこ落語会が開かれました。

ある落語の楽しみ方を間近で学べた1日でした。

柳家小太郎二つ目をお迎えし、夏を涼しく乗り切る子ども向け怪談話「のっぺらぼう」と「死神」が披露されました。

親子連れのみならず、孫連れのおじいちゃん、おばあちゃんなど40人以上が参加し、大笑いしたり、思わずビックリしたりと、日本の伝統芸能で



カレー大会

～打ち水体験、スネークパン作り、スイカ割り



夏休みの最後の日曜日となる8月25日午前、松が丘北野神社で、子ども会主催によるカレー大会が開催されました。

開会前には、野方交通安全団による打ち水体験が実施され、参加した来場者には打ち水作法手ぬぐいが配られました。

カレー大会の参加費は一人10人とまたまた記録更新となりました。



また、今年も中野区国際交流協会の引率で、新井葉師前駅そばのTCC日本語学校に在籍の中国、台湾、ベトナムの留学生と付き添いの方25名の方が参加されました。学校から貸し出された浴衣姿で、盆踊りの輪の中に入り、夜店で焼きそばを食べるなど、日本の文化に触れていただく貴重な機会ともなったようです。

二日間の参加者はのべ1400人、昨年をさらに100人近く上回る最高の人出となりました。

盆踊りの輪の外では、町会有志の夜店も店開き。飲み物片手にかき氷、焼きそば、フランクフルト、焼き鳥に舌鼓を打ちつつ、射的、くじ引きに興じている方々で大賑わいでした。

ふるさと松が丘の恒例行事として、皆さんの夏の思い出の1ページを飾ることができました。

